

【記載例（交流採用）】

平成〇〇年〇〇月〇〇日

人事院事務総長 殿

〇〇商事株式会社
代表取締役社長 〇 〇 〇 〇 印

人事院規則 21-0（国と民間企業との間の人事交流）第6条第2号の規定に基づき、交流採用について下記の条件により、応募します。

官民人事交流法第2条第4項第1号又は第2号のいずれに係るものであるかの別	
第1号・第2号	
国への採用を希望する当社従業員の年齢及び経歴	
〇年 齢	30歳
〇経歴・技能・資格等	
入社以来、財務部管財課及び会計課にて、業務資金、金融資産等の管理及び運用業務を担当。この間、米国〇〇大学へ2年間留学。金融理論を学びMBA取得。	
当社従業員の国への採用に際して希望する国での職務内容	
〇勤 務 地	東京又はその近郊
〇職 務 内 容（具体的職務及び希望順位の指定も可）	
財政及び金融に係る政策の立案及び施策に係る業務、又は経済動向の分析と研究調査に係る業務を希望（内閣府、金融庁、財務省など）	
任用期間	平成〇〇年〇〇月〇〇日から 平成〇〇年〇〇月〇〇日まで
その他の条件	
財政金融政策が市場経済に及ぼす影響についての知見を得られる業務を希望。 また、発展途上国の財政金融問題を調査研究できる機会をも希望したい	
〇企 業 名	〇〇商事株式会社
〇所 在 地	〒000-0000 東京都〇〇区〇〇1-1-1 〇〇ビル〇〇F
〇事 業 内 容	
食品、鉄鋼、非金属、繊維商社	
〇従 業 員 数	5,200人
〇資 本 金	11,300百万円
〇担 当	
課係名	人事部〇〇グループ 氏名 〇 〇 〇 〇
☎	00(0000)0000 (ext0000)